

【 短 歌 。 俳 句 。 川 柳 】

本誌編集室担当

短 歌

街路樹に赤白ピンクツツジ咲き

心癒され春爛漫

● 狛江市 根方一吉

人生の酸も甘いものり越えし

語る七十路八十路は元気

● 東京都神津島村 石田希代子

空き缶の音が近づく春嵐

雨の匂いの送迎終る

● 平塚市 田中博由

香り立つほのかに甘く花開き

春に先がけ園内萌ゆる

● 諏訪市 太田章穂

おどろこ草右や左へ風まかせ

春爛漫の田園地帯

● 福知山市 岬尾 充

夢語る隙間は空に密着し

欠片のような言葉を拾う

● 南あわじ市 小川千富

俳 句

代掻きの後追うサギの足高し

● 仙台市 菱沼俊行

見映えより香り豊かや枇杷の花

● 本庄市 入 利雄

ライラック煉瓦倉庫の脇道に

● 本庄市 長谷川千鶴子

踏みそや広がる野辺の暖かさ

● 草加市 長谷部禎子

時の鐘常のひびきや水温む

● 戸田市 篠崎志津子

額縁をはみ出す桜美術館

● 朝霞市 林 則雄

風香る藤薔薇躑躅ラベンダー

● 東京都葛飾区 東海洋一

つつじ咲くプロムナードに横断旗

● 武蔵村山市 原野晴光

浅蜷掘る潮の満ち干に従ひて

● 三浦市 秦 孝浩

夏空の澄み渡りし青に元氣湧く

● 中野市 高木武彦

たがやせば鳥が後追う春の敵

● 塩尻市 大家協治

尾根の果て見んとふらここ漕ぎゐたり

● 塩尻市 奥原光夫

花桃や色まじり咲く花の道

● 塩尻市 小野正平

水なごむ川辺ふみいる芦の角

● 塩尻市 清澤美恵子

一番星光りそめたり芦の角

● 塩尻市 町田まさ子

梅雨晴れに映える紫陽花カメラの

● 綾部市 岩瀧憲一

満開の桜の園や花見酒

● 長岡京市 宮先一雄